

くつろぎの午後に聴く

現代最高の
クラリネット奏者

&

世界が熱く注目する実力派
弦楽四重奏団

Paul Meyer & Quartet Amabile

Yuna Shinohara, Chihiro Kitada, Meguna Naka, Tatsuki Sasanuma

©Shin Yamagishi

ポール・メイエ (クラリネット) & カルテット・アマービレ

〔篠原悠那・北田千尋 (ヴァイオリン) / 中恵菜 (ヴィオラ) / 笹沼樹 (チェロ)〕

2021.11.25 (木) 13:30 開演 東京オペラシティ コンサートホール
(12:50 開場 / 15:30 終演予定) (京王新線初台駅に直結)

1:30p.m. Thursday, November 25, 2021 at Tokyo Opera City Concert Hall

モーツァルト:クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581

W. A. Mozart : Clarinet Quintet in A Major K.581

ブラームス:クラリネット五重奏曲 ロ短調 Op.115

Brahms : Clarinet Quintet in B Minor Op. 115

9/18(土)発売

全席指定 5,000 円

ジャパン・アーツ夢倶楽部会員料金: 4,500 円

< ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 WEB : 9/11(土) / 同 TEL: 9/12(日) >

< ジャパン・アーツぴあネット会員: 9/16(日) >

* 料金には消費税が含まれています。

* ジャパン・アーツ夢倶楽部会員等の先行販売で満席になりましたら、以降発売されない場合がございます。* 特別割引料金については裏面をご覧ください。

[お申し込み]

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212

www.japanarts.co.jp/

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999 【Pコード: 202-137】

イープラス eplus.jp/

ローソンチケット l-tike.com 【Lコード: 35306】

主催: ジャパン・アーツ

共催: 公益財団法人 東京オペラシティ文化財団



カルテット・アマービレ

笹沼樹

中恵菜

篠原悠那

北田千尋

名手たちによって奏でられる“珠玉の名曲”

くつろぎの午後の時間に、モーツァルトとブラームスの傑作、クラリネットと弦楽四重奏のための2作品が、現代最高のクラリネット奏者ポール・メイエと今最も注目されている若き実力派カルテット・アマービレによって奏でられる。

モーツァルトとブラームス、この2人は作曲者としての円熟期に同時代のクラリネットの名手に出会い、生涯を通じての代表作となる作品を生み出した点で共通している。モーツァルトは当時の名クラリネット奏者アントン・シュタットラーと出会い、またブラームスも当時クラリネットのヴィルトゥオーゾとして知られた、リヒャルト・ミュールフェルトの演奏に触れ（そこにはモーツァルトの「クラリネット五重奏曲」の演奏も含まれていた）、親交を深めることで、これらクラリネットに捧げられた「不朽の傑作」が生み出された。

今回メイエと共演するカルテット・アマービレは、

桐朋学園大学在学中の篠原悠那・北田千尋（ヴァイオリン）、中恵菜（ヴィオラ）、笹沼樹（チェロ）という若手屈指の奏者たちによって2015年に結成され、2016年には世界最難関で知られる第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位に入賞、併せて特別賞を受賞し、その名を一気に世界に轟かせた。今後は世界の檜舞台が彼らを待っている。

ポール・メイエは、改めて紹介する必要もない現代最高のクラリネットの名手である。彼が中心となって結成された木管アンサンブル「レ・ヴァン・フランセ」での度々の来日をはじめ、ソロ、また指揮者としてもその活動は常に注目されている。

ポール・メイエの変幻自在、千変万化の音色と表現によって「天衣無縫のモーツァルト」、「ブラームスの奥深い旋律」をカルテット・アマービレとの共演で聴くことができる。このとびきり贅沢で豪華な出演者とプログラムを是非お楽しみ頂きたい。

ポール・メイエ（クラリネット）*Paul Meyer, Clarinet*



©Shin Yamagishi

名実共に世界のトップに立つクラリネット奏者。1965年アルザス生まれ。13歳でソリストとしてデビュー。パリ高等音楽院とバーゼル音楽院で学ぶ。フランス国内外のコンクールで優勝後、84年NYデビュー。ベニー・グッドマンに出会い親交を結ぶ。以来世界有数のソロ・クラリネット奏者として活躍。

協奏曲のレパートリーは約100曲にものぼり、完璧な技術とずば抜けた音楽性、品のある豊かな音色を併せ持ち、数多くの作曲家達から曲を捧げられ、初演も多い。室内楽でも活発な活動を行っており、世界の一流アーティストとの数々の共演のほか、パユやオーボエのフランソワ・ルルー等、現代最高のフランスの木管奏者達とアンサンブル、「レ・ヴァン・フランセ」を結成し、絶賛されている。

CDはデンオン、CBS、エラート、BMGファンハウス他多数のレーベルでリリース。指揮者としてのキャリアも注目され、これまでに、フランス国立放送フィルを始めとするヨーロッパ各地の主要オーケストラ、東京フィルハーモニー交響楽団等を指揮。2010年～2012年12月東京佼成ウインドオーケストラの首席指揮者を務めた。

オフィシャル・ホームページ：<http://www.paulmeyer.fr/>

カルテット・アマービレ *Quartet Amabile*

篠原悠那（ヴァイオリン）*Yuna Shinohara, Violin* / 北田千尋（ヴァイオリン）*Chihiro Kitada, Violin*
中恵菜（ヴィオラ）*Meguna Naka, Viola* / 笹沼樹（チェロ）*Tatsuki Sasanuma, Cello*



©T.Tairadate

2016年難関で知られる第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位入賞、あわせて特別賞（コンクール委嘱作品の最優秀解釈賞）を受賞。19年ニューヨークで行われたヤングコンサートアーティスト国際オーディションで第1位を獲得。ニューヨーク、ワシントンなどでの米国デビューツアーが予定されている。21年3月ホテルオークラ音楽賞受賞。そのほかにも国内外のコンクールで1位を獲得。マルタ・アルゲリッチ、ダン・タイ・ソン他と共演、高い評価を得る。20年よりハクジュホール”BRAHMS Plus”シリーズ、21年より王子ホール”ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏会”シリーズ始動。15年桐朋学園大学在籍中に結成される。山崎伸子、磯村和英氏に師事。今後の活躍が期待されているカルテットである。

【特別割引チケットのお知らせ】

＜WEB ジャパン・アーツびあ及びジャパン・アーツびあコールセンターで受付＞

◎学生席 2,500 円（税込）

2021 年 9 月 18 日（土）10:00 から受付を開始いたします。

※社会人学生を除く公演当日 25 歳までの学生が対象です。

公演当日入口または窓口にて学生証を拝見させていただきます。
（学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴いたします。ジャパン・アーツ
夢倶楽部会員の方で学生の方も、学生席は上記の価格です。）

◎シニア割引＝65 歳以上の方は指定席を会員料金でお求めいただけます。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。

（ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付）

【次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。】

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、ご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全指定席です。指定の座席でのご鑑賞をお願いいたします。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。
- ⑩公演実施の可否は新型コロナウイルス感染状況を見極めて慎重に判断させていただきます。